

月刊みどりんぐ 8月号

【ハミングベル緑橋】大阪市東成区中本 1-11-1 ☎06-6971-8838 発行責任者：センター長 松野卓也

認知症対応型デイサービスセンター にこにこ

ミスドへGO



長い間、出来なかった外出行事を7月10日に行いました。

行先は鶴見にあるミスタードーナツ。皆様には事前にメニューを見て頂くと、「このドーナツ美味しそうやわ。」「うち、これがいいわ。」と大盛り上がりしました。職員がドーナツ3つならペロリですと話す、「ええ〜!!」と大きな声で驚かれています。飲み物も種類が多く悩まれましたが、やっぱり甘い物にはコーヒーマスタード、アイスコーヒーマスタードやホットコーヒーマスタードの方が多かったです。



お店に着くと、まずは大きなメリーゴランドの装飾に皆さん釘付け。「これなんや。」「乗れるんか?」と仰いながら眺めておられました。
ドーナツは一種類に決めきれず一口サイズの色々なドーナツが入った大きなカップの物を買って、みんなに分けて食べました。「今、イチゴ味やったから、次はチョコにしよう。」とお好きな味を取り分けて召し上がっておられました。
帰り際に突然のゲリラ豪雨に見舞われ、雨宿りしてからの退店となりました。車内では「雨が止んでよかった。」「いい思い出出来たわ。」と、とても喜んで下さいました。また行きたいとのリクエストも早々にありました。次はどこに行こうかな!?



新じゃが収穫

にこねら菜園で育てたじゃが芋を収穫しました。プランターで育てていたので、大きなじゃが芋は期待していませんでしたが、とても大きなじゃが芋がたくさん収穫出来て、皆さんびっくり!
収穫したじゃが芋は、おやつや昼食のおかずとして美味しく食べました。



じゃが芋餅美味!



小規模多機能ホーム「楽々」らら

スイカ割り



8月27日、夏の風物詩「スイカ割り」の開催です。

初めに職員が「スイカの名産地」のダンスを披露です。利用者様も楽しそうにご覧ください「練習したのね、上手だったわ!」「みんな揃ってたよ」との感想を下さいました。

さあ本番のスイカ割り!。職員お手製の大きなスイカの登場です。皆様真剣な表情で棒を振りかぶります。百歳以上の方はハンデで目隠しなしで挑戦です。「もう少し右!」「もう少し前で!」「大きく振りかぶって〜!」と周りの皆様が応援されます。割れたスイカを持ってハイチーズ!



三時にはスイカを頂きました。「甘いわ〜」「みずみずしくって美味しいわ〜」「やっぱり夏はスイカやね〜」「種も少ないよ、食べやすいわ」との感想。「昔は井戸で冷やしたなあ」「海水浴の砂浜でスイカ割りしたわ」「黄色いスイカもあったね」などの懐かしい話も飛び出します。

美味しいおやつとスイカに扮した職員と一緒に記念撮影です。今年もスイカ割りです。楽しんでいひと時を過ごしました。



水ようかん



みつ豆



ミルクゼリー



桃ゼリー



水菓子



不定期ですが手作りのおやつをお出ししています。夏の間は水分補給もかねてのど越しの良い水菓子を作ります。「ミルクゼリー」「フルーツゼリー」「水ようかん」「あんみつ」など...。「甘さ控えめで美味しいわ」「つるんと食べやすいわ」などと好評で食の細い利用者様も完食されます。リクエストを伺うとやはり和菓子の「あんこ」と仰り、小豆の水菓子が人気です。



夏のお楽しみ会

グループホーム「音々」ねね



7月16日に、2階3階合同による夏のお楽しみ会を開催しました！

まずは、入った玉の数と穴の位置で点数を競う玉入れに参加して頂きました。「よっしゃ。行くで！」と気合いを入れて高得点を狙われたり、「頑張れ！頑張れ！」と他の入居者様の応援をされたりと、最初から白熱した戦いとなりました！続いて、本物の西瓜の上に紙風船を置いた西瓜割りをご用意し、職員と共に力いっぱい風船を叩いて頂きました。

最後に、玉入れで得られた点数ごとに皆様に景品をお渡ししました。

色とりどりの法被や、太鼓・笛の音楽も場の雰囲気盛り上げ、笑いの絶えない賑やかなお楽しみ会となりました！



Happy Birthday



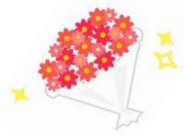
お誕生日会

今月は1名の方のお誕生日会を開催しました。

当日は職員が用意したくす玉で、お誕生日会を演出！担当の職員が選んだプレゼントや、バースデーカードを、いつもお話しされている入居者様より手渡しして頂きました。

プレゼントの贈呈が終わると、皆様に手作りケーキを召し上がって頂き、終始和やかな時間が流れるお誕生日会となりました。

これからも、お元気で過ごして下さい！



ハミングベル緑橋の介護サービス

- ・グループホーム「音々(ねね)」
- ・小規模多機能ホーム「楽々(らら)」
- ・認知症対応型通所介護ハミングベルにここ
- ・居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)
- ・訪問介護(ヘルパーステーション)

Tel: 06-6971-8838

Tel: 06-6971-8881

Tel: 06-6971-9001

介護に関する相談お待ちしております



短冊に願いを込めて…☆



7月7日 七夕

笹が届く前から準備していた手作りの飾りと、思いの願いの事を書いた短冊を笹に飾りました。一番多い願いの事は「元気で長生き」中には「宝くじで百万円当たるように」という願いの事も。当日は天の川に見立てた七夕素麺や天ぷら、生姜の炊き込みご飯、デザートには西瓜が付いた豪華な七夕御膳に皆で舌鼓を打ちました。



だんじり巡行

7月、毎年恒例の白山神社だんじり巡行がありました。老若男女が力強く引く山車の音が近づく利用者様は「もうすぐだんじりが来るな」と目を輝かせていました。

山車が前に到着すると大きな歓声と拍手で迎え、記念写真を撮りました。地域との絆を深める機会となりました。



だんじり
まだかなあ



桃の里

「今日は八月一日。明日は八月二日。明後日は八月三日です。昨日は七月三十一日。一昨日は…。」今年の元日は日曜日。」

右の文章の『日』にはたくさん読みの方がありますが。日本語はとても難しいですが私たちはいつの間にか戸惑いもなく読んでいますね。

先日、外国から来日して日本の学校で学んでいる生徒さん達が一週間の実習にいられました。将来日本の介護の現場で働きたいそうです。日本で就職することは数多くのハードルを越えなくてはいけないと思います。介護の技術、用語だけではなく「漢字」「尊敬語」「謙譲語」等の言葉。特有の「文化」も…。それらを考えると彼らの『志』には頭が下がります。心よりエールを送りたいです。「頑張って下さい！」「応援しています！」



広報担当▼松野・中西・石黒・鍋田・米澤・齋藤